

平成 31 年 3 月 26 日  
高齡施策担当部高齡者支援課

## 平成 30 年度第 2 回 練馬区地域ケア推進会議

### 1 会議の目的

高齡者が地域で安心して暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステムを確立するため、地域ケア圏域会議等で把握された課題および社会資源の現状を共有するとともに、区の対策を検討し、政策形成を図る。

資料 4 別紙 参照

### 2 地域ケア個別会議、地域ケア予防会議の取組状況

資料 5 のとおり

### 3 地域ケアセンター会議の取組状況

資料 6-1、6-2、6-3、6-4 のとおり

### 4 地域ケア圏域会議の取組状況

資料 7 のとおり

### 5 地域ケア圏域会議等にて把握された主な課題と対応案

		内 容
①	課題	高齡化に伴い町会・自治会等の担い手が少なくなり、高齡者の見守り機能の低下が見受けられる。また、見守りにあたっては、認知症等への更なる理解が求められている。
	対応案	認知症高齡者等の地域生活を支援するため、「ひとり暮らし高齡者等訪問支援事業」や「N-impro（ニンプロ）」を通じて、多機関が連携した見守り体制を構築する。
②	課題	外出が困難な高齡者等は、買い物や食の確保が難しい状況にあるが、地域にどのような生活支援サービスがあるかわかりづらい状況にある。
	対応案	高齡者の住みやすい街づくりを推進するため、地域の商店や移動販売、その他の買い物支援サービス等の社会資源の見える化を図り、高齡者の生活支援を充実する。